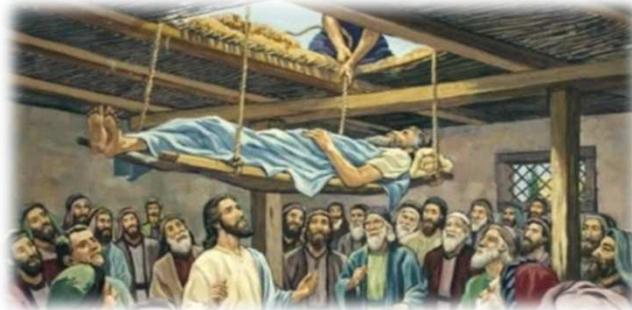


3課

赦し（論争）



マルコによる福音書2:5

イエスは彼らの信仰を見て、その病人に、「**子よ、あなたの罪sinsは赦された**」と言われた。

ルカによる福音書7:48

そして、イエスは女に、「**あなたの罪sinsは赦された**」と言われた。

2024.07.20 谷口



聖書は真理の真実の証し

神の霊の導きの下に書かれた聖書は真理(イエス・キリスト)についての真実の証しである!



- ▶ヨハネによる福音書 5:32 わたしについて証しをなさる方(=父なる神)は別におられる。そして、その方がわたし(=イエス・キリスト)についてなさる証しは**真実**(→true: **ἀληθής** alēthēs, al-ay-thace'アレテイス)であることを、わたしは知っている。
- ▶ヨハネによる福音書 5:39 あなたたちは聖書の中に永遠の命があると考えて、聖書を研究している。ところが、**聖書**はわたし(=イエス・キリスト)について証しをする(→イエスは人類の罪の贖い主であり、神の救いの計画の中心である)ものだ。
- ▶ヨハネによる福音書 18:37
そこでピラトが、「それでは、やはり王なのか」と言うと、イエスはお答えになった。「わたしが王だとは、あなたが言っていることです。**わたし(=イエス・キリスト)は真理**(→the truth: **ἀλήθεια** alētheia, al-ay'-thi-a アレイタヤ)について証しをするために生まれ、そのためにこの世に来た。真理に属する人は皆、わたしの声を聞く。」
- ▶テモテへの手紙二 3:16 **聖書**はすべて**神の霊**の導きの下に書かれ、人を教え、戒め、誤りを正し、**義に導く訓練をする**うえに有益です。



いつの間にか、サタンの罠(戦略)にはまっていないか!!!

各時代の争闘 第36章 差し迫った戦い サタンの目的は何か 希望P.1882

靈感を受けた記者たちによって書かれている、創造の偉大な事実、人類の堕落、贖い、神の律法の永遠性などの大真理が、自称キリスト教界の大部分の人たちによって、全体的に、あるいは部分的に受け入れられなくなっている。

知恵と自主性を誇る幾千もの人々が、①聖書に絶対的信頼を置くことを弱さの証拠と考え、②聖書の揚げ足を取ったり、③最も重要な真理を抽象化したり言い抜けたりすることを、優れた才能や学識の証拠だと思っている。

神の律法が変更されたとか廃されたとかいうことを、信者たちに教えている牧師や、学生たちに教えている教授、教師が多い。

そして、律法の要求がなお有効であり、字義通りに従わなければならないものであるとみなす人々は、嘲笑と侮べつにしか値しないと思われている。

※1888年「各時代の争闘」出版

イエスの生涯

わたしは道であり、真理であり、命である(ヨハネ14:6b)。



019 イエスのバプテスマ、

020 イエスが受けた3つの誘惑、021 世の罪を取り除く神の小羊、022 最初の弟子たち、023 最初の奇跡、024 最初の宮清め、025 ニコデモとの対話、026 イエスと洗礼者(バプテスマ)のヨハネ、027 サマリアの女との対話~028、029 ガリラヤ伝道、030 役人の息子をいやす、031 ナザレで受け入れられない、032 ガリラヤで伝道を始める、033 ペトロの姑の癒し(多くの病人をいやす)、034 漁師を弟子にする(弟子たちの召命)、035 重い皮膚病(規定の病)を患っている人をいやす、

036 罪を赦すことで見せた権威→中風の人をいやす(ルカ5:17~26、マタ9:1~8、マル2:1~12)、

037 イエスは、罪人を救う霊的な医者→マタイの召命(レビを弟子にする)

038 断食についての問答、039 ベトサダの池で病人をいやす~040(2)、

041 安息日に関する権威→安息日に麦の穂を摘む、

042 手の萎えた人をいやす(マタ12:9~14、マル3:1~6、ルカ6:6~11)、

043 ガリラヤ湖畔での群衆の癒し(湖の岸辺の群衆・神が選んだ僕)、044 十二使徒の選抜~050、

051 山上の説教~058、059 百人隊長の僕をいやす、060 やもめの息子を生き返らせる、061 洗礼者ヨハネとイエス(1)、062 洗礼者ヨハネとイエス(2)063 悔い改めない町々、064 罪深い女を赦す、

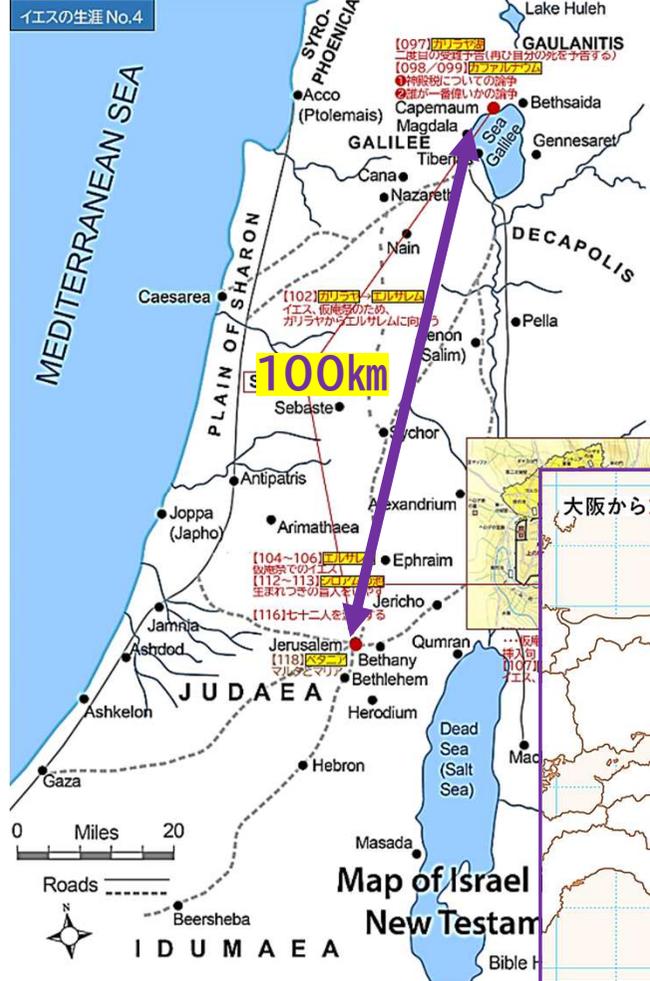
065 ベルゼブル論争、066 人々はしるしを欲しがると、

067 イエスを連れ戻しに来た母と兄弟たち→イエスの母、兄弟

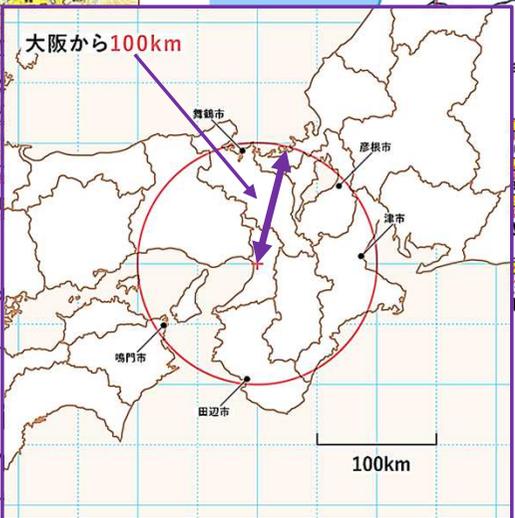
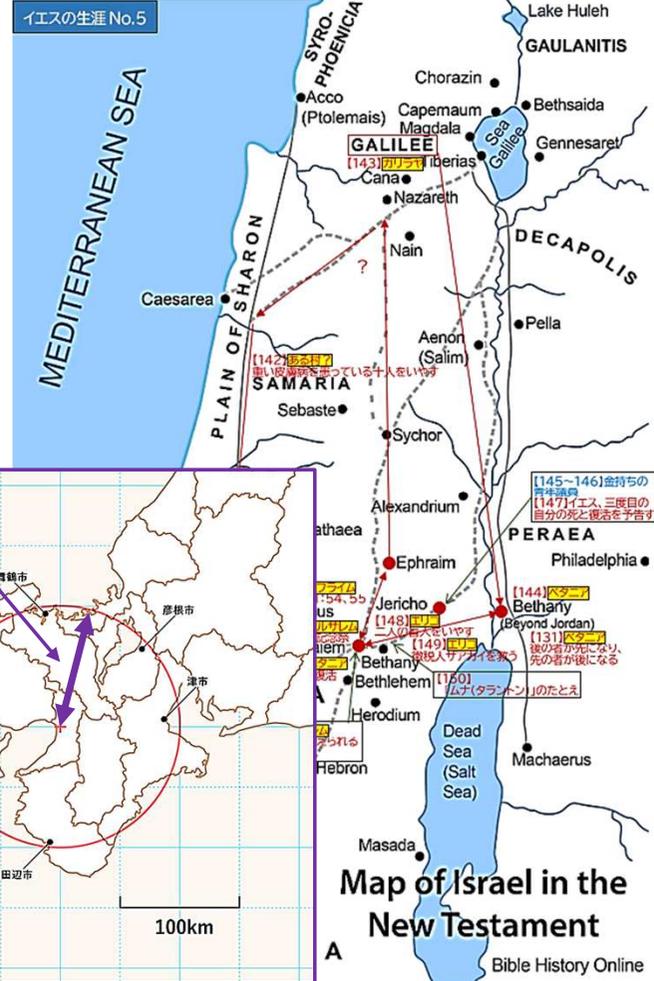
068 イエス、たとえ話で教える、069 「種を蒔く人」のたとえ、

イエス(メシア)の生涯

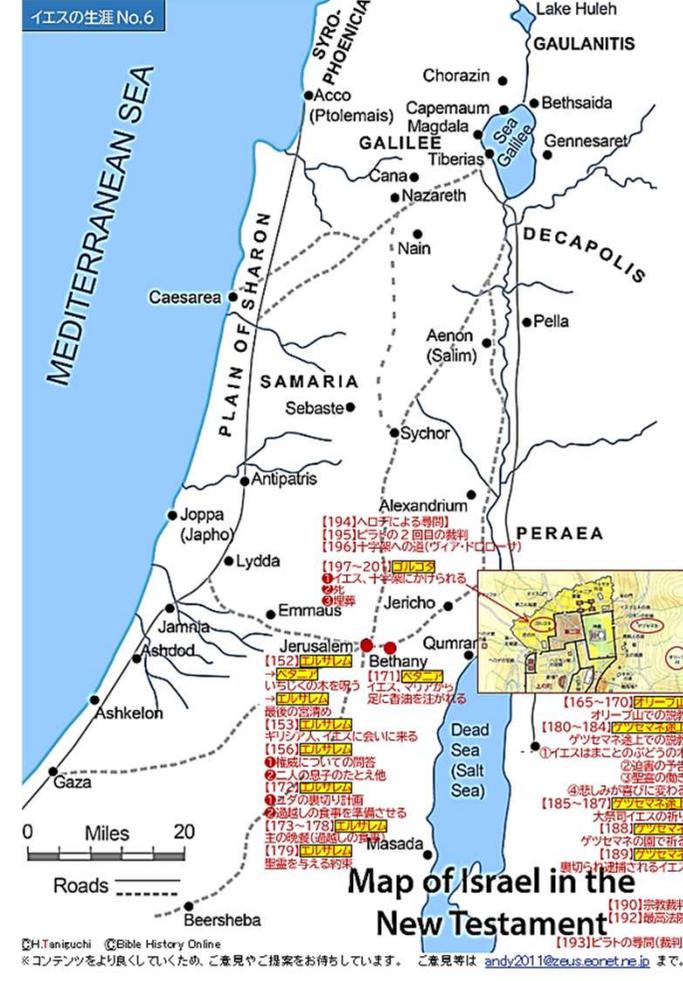
【097 - 118】



【130 - 151】



【152 - 201】



イエス(メシア)の生涯

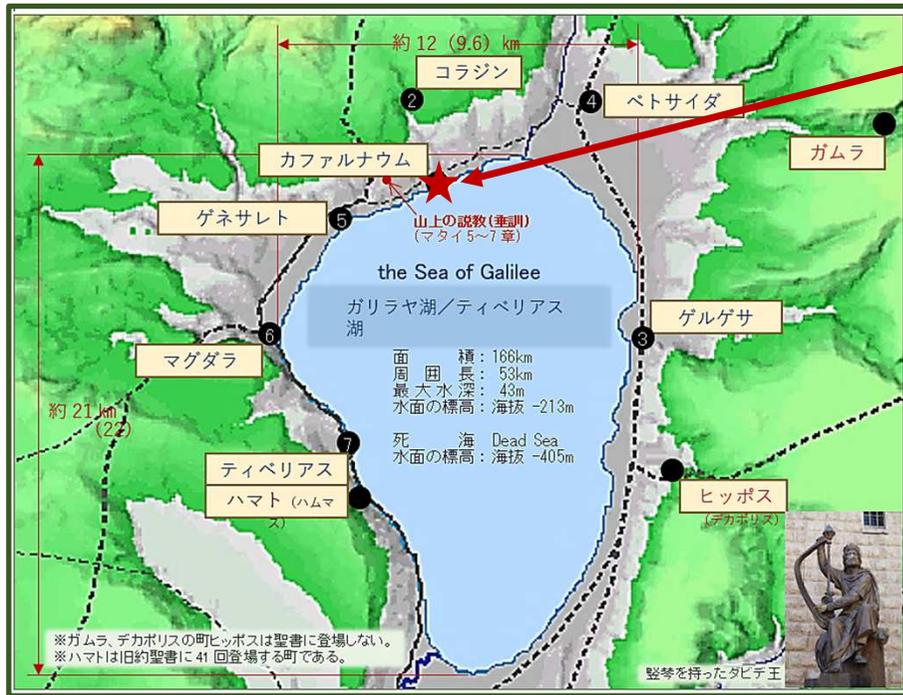
©H.Taniguchi ©Bible History Online
 ※コンテンツをより良くしていくため、ご意見やご提案をお待ちしています。ご意見等は andy2011@zeus.ocnet.ne.jp まで。

マルコによる福音書1:21

一行はカファルナウム(カペナウム)に着いた。

Capernaum

イエスは、安息日に会堂に入って教え始められた。



SYRO-PHOENICIA

IRON

GALILEE

Sea of Galilee

Capernaum
Magdala
Tiberias
Cana
Nazareth
Gennesaret

【032】カファルナウム
ガリラヤ伝道、汚れた霊に取りつかれた男をいやす

【033】ペトロの姑のいやし、多くの病人をいやす

【034】漁師を弟子にする(弟子たちの召命)

【037】マタイ等の召命

【043】ガリラヤ湖畔での群衆のいやし

【044~050】イエス、十二弟子たちの選抜(ペトロ他)をする

【051~58】山上の説教

【059】百人隊長の僕をいやす

【065】ベルゼブル論争

【076~077】ヤイロの娘とイエスの服に触れる女

【074】ゲルゲサ(ガダラ等)
イエス、嵐(突風)を静める
【075】悪霊に取りつかれたゲラサの人を癒す

【029】カナ ⇄ ガリラヤ伝道

【030】カナ
役人の息子をいやす

【029/031】ナザレで受け入れられない

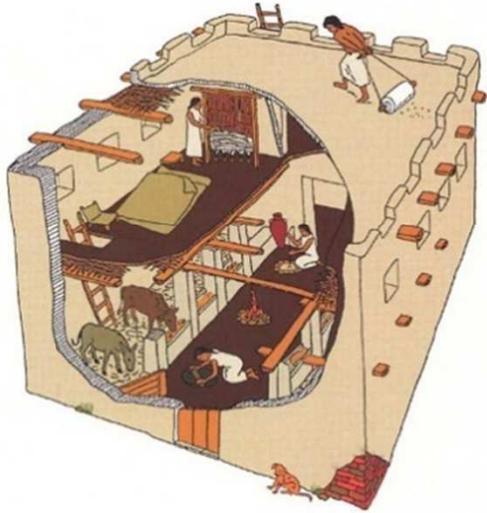
【078】ナザレ
①二人の盲人と口の利けないひとをいやす
②ナザレで受け入れられない

【060】ナイン Nain
イエス、やもめの息子を生き返らせる

【068~073】ガリラヤ湖畔
イエス、たとえ話で教える

イエス時代のイスラエルの家

祭司などの上流階級の人たちは、粘土の瓦（異邦人の影響を受けたタイル貼り）で出来た屋根、いくつもの部屋、そして広い中庭などを持つ、大きな家に住みましたが、一般の人たちの家は、草を葺いた上に、藁などを粘土に混ぜて塗った粗末な屋根で簡易な造りでした。壁は、石積みや日干し煉瓦などで造られ、階段で屋上などに通じていました。



また、家畜はとても大切に、盗難の恐れもあったので、家の中で飼育されました。

出典(図) : <http://cojs.org>

マルコによる福音書2:4

しかし、群衆に阻まれて、イエスのもとに連れて行くことができなかったので、イエスがおられる辺りの屋根をはがして(剥がして)穴をあけ、病人の寝ている床をつり降ろした。

上流階級の家



中風の人をいやす(罪を赦すことで見せた権威)
➡マルコ2:1~12

「あなたの罪はすでに赦されている。
もう苦しまなくてもよい。」



ルカ 5 : 20 イエスはその人たち (→男たちと中風の人) の信仰を見て、

「**人よ、あなたの罪は赦された**」 “Man, thy sins are forgiven thee. (KJV)” と言われた。

→「**子よ**、元気を出しなさい。あなたの罪は赦される」(マタイによる福音書 9 : 2)

→「**子よ**、あなたの罪は赦される」(マルコによる福音書 2 : 5) ➡**罪の赦し** ➡**神の御子宣言**



➡この中風の男性は何らの罪悪感を抱えており、その結果、病になったと思ひ込み苦しんでいたのをイエスは気づかれた (→自分を許せない「罪責感」が原因となる「病」がある)。このような考え方は当時も一般的なものであり、**罪悪感は時として、肉体の苦しみ以上に辛い**ことでした。そこでイエスは、まずこの男性からその罪悪感の苦しみを取り除いてあげたいと思われた。

律法学者たちは、罪を赦すことができるのは、神しかいないと考えていた。

➡ベルゼブル Beelzebub論争(イエス Vs ファリサイ人)

罪悪感や罪が赦されていないと思わせる事はサタンの得意技!!!

一般的に、**罪悪感(≠罪)**は、**個人が自分の行動や考え方に対して責任を感じる感情**です。罪悪感がストレスを引き起こし、これが免疫系や心血管系に実際に影響を与えることもあります。適度な罪の意識(罪悪感、ストレス)は、倫理的な行動や社会的な調和を保つために必要ですが、**過度な罪悪感や慢性的な罪悪感**は**精神的健康に悪影響を及ぼすことがあります**。

➡罪悪=エズラ記9:6、詩編38:5、19 ※罪責=レビ記16:21、22 他



ヨハネによる福音書9:1~2 →使徒14:8 生まれつき足が悪く...

さて、イエスは通りすがりに、生まれつき目の見えない人を見かけられた。

弟子たちがイエスに尋ねた。「ラビ、この人が生まれつき目が見えないのは、だれが罪sinを犯したからですか。本人ですか。それとも、両親ですか。」

→当時、盲目の人は、本人や両親の**罪が原因で、神に罰せられている**と信じられていた。

= **因果応報、罪と罰**(ヨハネ9:24)



ヨハネによる福音書9:3

イエスはお答えになった。「**本人が罪を犯したからでも、両親が罪を犯したからでもない**。神の業がこの人に現れるためである。



ルカ 5 : 22 イエスは、彼らの考えを知って、お答えになった。「何を心の中で考えているのか。23 『あなたの罪は赦された』と言うのと、『起きて歩け』と言うのと、どちらが易しいか。24 人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを知らせよう。」

そして、中風の人に、「わたしはあなたに言う。起き上がり、床を担いで家に帰りなさい」と言われた。

→病(肉体)の癒し →神の子であることの証明



☞イエスは、「人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを知らせよう」(マタイ 9 : 6、マルコ 2 : 10、ルカ 5 : 24 の 3 聖句) と言われました。つまり、この中風の男性の罪の赦しを通して、全人類に対して、ご自身は罪を赦す権威があることを示されたのです。それは、イエスご自身の命に代えて罪を赦すわけですから、「起きて歩け」と言うほうが断然易しいのです。

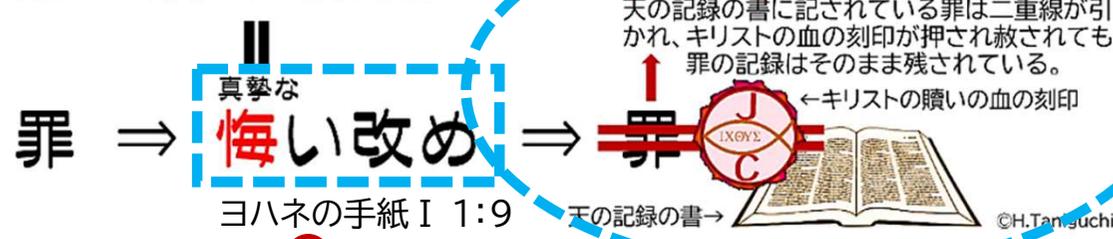
イエスにとって、奇跡はからし種一粒ほどの信仰があれば十分なことなのです (マタイ 17 : 20、ルカ 17 : 6)。それに対して、罪を赦すとは、自分の命を捨てることはもちろん、父なる神から断罪されることを意味していました。そのためゲツセマネの祈りでは、「わたしは死ぬばかりに悲しい。」(マタイ 26 : 38、マルコ 14 : 34) といい、「父よ、できることなら、この杯をわたしから過ぎ去らせてください」(マタイ 26 : 39) と、血のしたたりのような汗を流しながら祈られたのです (イエスは苦しみもだえ、いよいよ切に祈られた。汗が血の滴るように地面に落ちた。=ルカ 22 : 44)。

十字架上での、「わが神、わが神、なぜわたしをお見捨てになったのですか」(マタイ 27 : 46、マルコ 15 : 34) という叫びの中に、その苦しさがすべて現れていると思います。

罪の赦し、そして...

- 日曜休業令 ➢ 生ける者の裁き ➢ 後の雨(品性の成熟)
- 罪の除去 = 神の印(⇔ 獣の刻印) = 144000 人の出現
- 恩恵期間の終了
- 大いなる悩み
- 再臨 ➢ 千年期 ➢ 新しい天と新しい地

悔い改め(メタノイア metanoia)



今は調査審判が行われている。



ヨハネの手紙 I 3:4b
罪とは、法に背くことです。確認

ヨハネの手紙 I 3:5a
あなたがたも知っているように、御子は罪を除くために現れました。
take away our sins

審 ∴ ~~裁判~~ → 調査**審**判

① つまびらか(→詳らか・審らか)にする。

- ・「詳しく知る」「細かい所まで知りつくす」
- ・「明らかにする」「はっきりと理解する」
- ・「詳しく調べる」「詳しく考える」

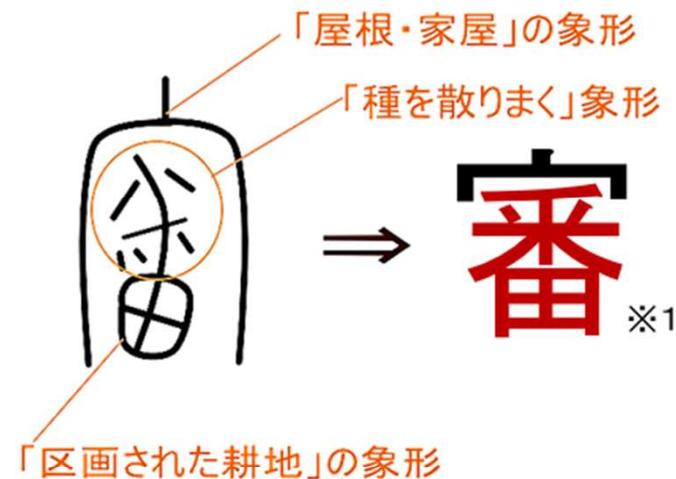
② つまびらか

- ・「詳しい」
- ・「物事の細かい所まではっきりしている」「明らか」
- ・「きちんとしている」「正しい」

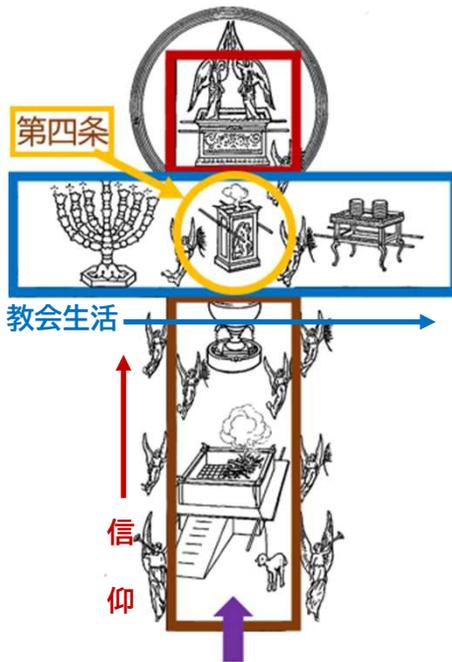
③ 裁判の対象になる事実関係および法律関係を裁判所が取り調べて明らかにすること(例：審理)。

④ 物事が正しいか、正しくないかや優劣などを判定する人(例：審判員)。

※1: **審** = 「田畑に種をまく」の意味から、要素的な物をばらばらにして「つまびらかにする」を意味する。



参考: 漢字/漢和/語源辞典



☞マルコによる福音書(手の萎えた人をいやす)

3:02 人々はイエスを訴えようと思って、安息日にこの人の病気をいやされるかどうか、注目していた。

3:04 そして人々にこう言われた。「安息日に律法で許されているのは、善を行うことか、悪を行うことか。命を救うことか、殺すことか。」彼らは黙っていた。→マタイによる福音書12:10

→①命にかかわる場合の処置や②緊急性を要する場合は、制限付きで許可。

☞マタイによる福音書12:11(手の萎えた人をいやす)

そこで、イエスは言われた。「あなたたちのうち、だれか羊を一匹持っていて、それが安息日に穴に落ちた場合、手で引き上げてやらない者がいるだろうか。」

☞出エジプト記23:4~5 あなたの敵の牛あるいはろばが迷っているのに出会ったならば、必ず彼のもとに連れ戻さなければならない。もし、あなたを憎む者のろばが荷物の下に倒れ伏しているのを見た場合、それを見捨てておいてはならない。必ず彼と共に助け起こさねばならない。

☞申命記22:4 同胞のろばまたは牛が道に倒れているのを見て、見ない振りをしてはならない。その人に力を貸して、必ず助け起こさねばならない。

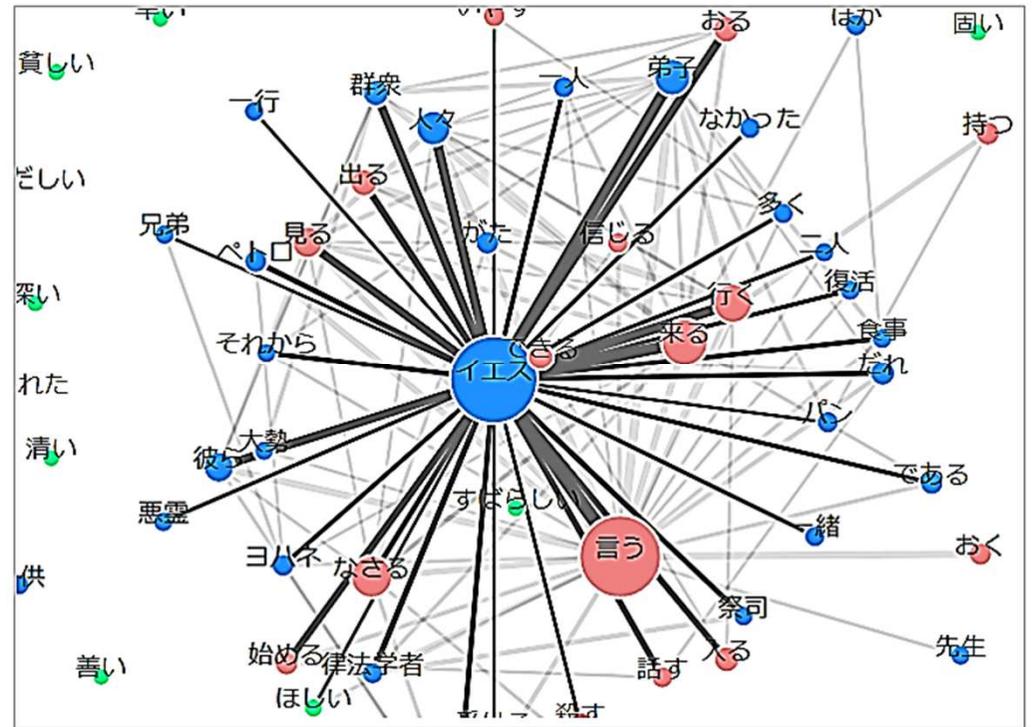
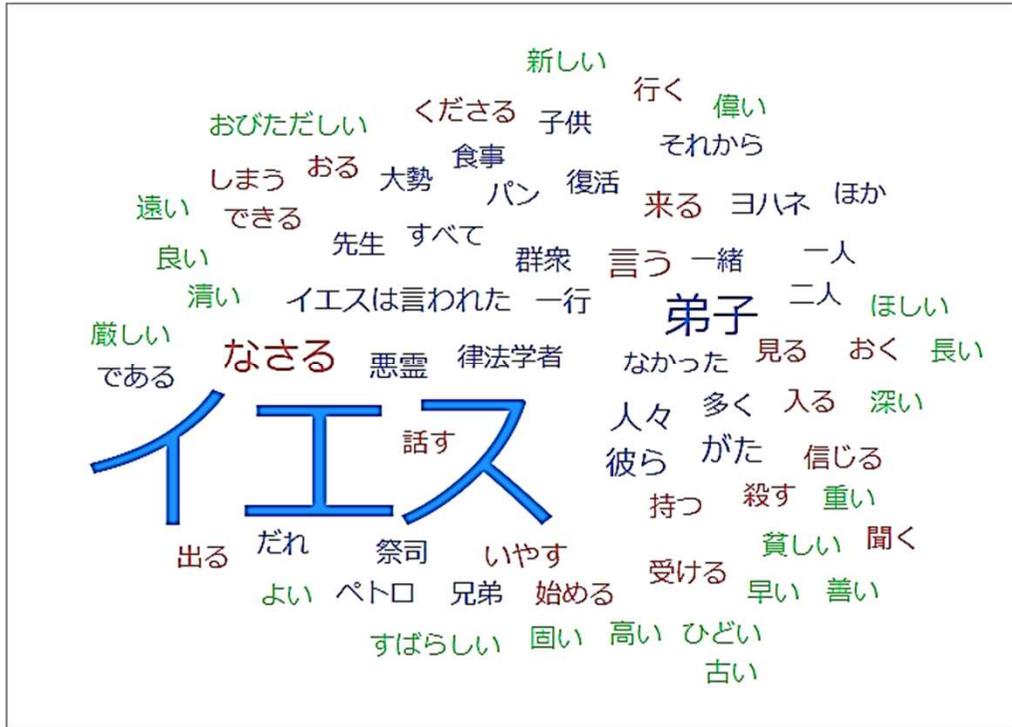
ベルゼブル Beelzebub論争 →イエス Vs ファリサイ人(=メンツの輩)

Βεελζεβοῦλ Beelzeboúl, beh-el-zeb-ool'; Beelzebul, a name of Satan:—Beelzebub.
ベルゼブール、ベルゼブル、サタンの名前:—ベルゼブブ。

マタイによる福音書	9:34 しかし、ファリサイ派の人々は、「あの男は悪霊の頭の方で悪霊を追い出している」と言った。
マタイによる福音書	12:24 しかし、ファリサイ派の人々はこれを聞き、「悪霊の頭ベルゼブルの力によらなければ、この者は悪霊を追い出せはしない」と言った。
マルコによる福音書	3:22 エルサレムから下って来た律法学者たちも、「 <u>あの男はベルゼブルに取りつかれている</u> 」と言い、また、「 <u>悪霊の頭の方で悪霊を追い出している</u> 」と言っていた。
ルカによる福音書	11:15 しかし、中には、「あの男は悪霊の頭ベルゼブルの方で悪霊を追い出している」と言う者や、

ファリサイ派の人たちは、イエスによる悪霊の追い出しを、ベルゼブル（サタン）の力によるものと解釈しました。これは、イエスに対する最大の侮辱であり、冒瀆でした。

ファリサイ派の人たちは、このように解釈することによって、イエスのメシア性を否定しました。この時のイエスとファリサイ派の人たちとの論争を「**ベルゼブル論争**」と呼んでいます。



※上記の聖句は聖書研究ソフト「聖書 Navi Active」により検索、抽出しています！
 ※テキスト分析はユーザーローカル社 テキストマイニングツールを使用しています！

真理

I am **the way**, **the truth**, and **the life**: no man cometh unto the Father, but by me.

truth=**ἀλήθεια** : alētheia, al-ay'-thi-a; アレイタヤ truth, verity. 本当に、真実、真実。

ヨハネによる福音書	8:32 あなたたちは 真理 を知り、 真理 はあなたたちを自由にする。」
	14:6 イエスは言われた。「わたしは道であり、 真理 であり、命である。わたしを通らなければ、だれも父のもとに行くことができない。
エフェソの信徒への手紙	1:13 あなたがたもまた、キリストにおいて、 真理 の言葉、救いをもたらす福音を聞き、そして信じて、約束された聖霊で証印を押されたのです。
	4:24 神にかたどって造られた新しい人を身に着け、 真理 に基づいた正しく清い生活を送るようにしなければなりません。
	6:13 だから、邪悪な日によく抵抗し、すべてを成し遂げて、しっかりと立つことができるように、神の武具を身に着けなさい。
	6:14 立って、 真理 を帯として腰に締め、正義を胸当てとして着け、
	6:15 平和の福音を告げる準備を履物としなさい。
テモテへの手紙Ⅱ	2:15 あなたは、適格者と認められて神の前に立つ者、恥じるところのない働き手、 真理 の言葉を正しく伝える者となるように努めなさい。



✠ イエスのたとえ・奇跡（一部）	マタイ	マルコ	ルカ	✠ イエスのたとえ・奇跡（一部）	マタイ	マルコ	ルカ	ヨハネ
✠ 新しい布切れと古い服	9:16	2:21	5:36	✠ 悪霊に取りつかれたガダラの人をいやす	8:28	5:1	8:26	
✠ 新しいぶどう酒と古い革袋	9:17	2:22	5:37	✠ 悪霊に取りつかれた子をいやす	17:14	9:14	9:37	
✠ 家と土台	7:24		6:47	✠ 嵐(突風)を静める	8:23	4:35	8:22	
✠ 「愚かな金持ち」のたとえ			12:16	✠ イエスの服に触れる女	9:20	5:25	8:43	
✠ 金持ちとラザロ			16:19	✠ いちじくの木を呪う	21:18	11:12		
✠ 金を借りた二人の人			7:41	✠ 生まれつきの盲人をいやす				9:1
✠ 「からし種」と「パン種」のたとえ	13:31	4:30	13:18	✠ エリコの二人の盲人をいやす	20:29	10:46	18:35	
✠ 「婚宴」のたとえ	22:2			✠ 多くの魚をとる				21:1
✠ 婚宴の上座			14:7	✠ 多くの病人をいやす(ペトロのしゅうとめ)	8:14	1:30	4:38	
✠ 「十人のおとめ」のたとえ	25:1			✠ 大勢の病人をいやす	15:29			
✠ 主人と僕			17:7	✠ 重い皮膚病を患っている十人の人をいやす			17:11	
✠ 成長する種	4:26			✠ 重い皮膚病を患っている人をいやす	8:2	1:40	5:12	
✠ 「大宴会」のたとえ			14:16	✠ カナン(シリア・フェニキア)の女の信仰	15:21	7:24		
✠ 「種を蒔く人」のたとえ	13:3	4:3	8:5	✠ カファルナウム王の役人の息子をいやす				4:46
✠ 「タラント」のたとえ	25:14		(19:12)	✠ 口の利けない人をいやす	9:32			
✠ 忠実で賢い管理人			12:42	✠ 汚れた霊に取りつかれた男をいやす		1:23	4:33	
✠ 「天の国」のたとえ(畑に隠してある宝 他)	13:44			✠ ゲネサレトの(で)病人をいやす	14:34	6:53		
✠ 塔を建てようとするときと王の戦い			14:28	✠ 腰の曲がった婦人をいやす			13:11	

✠ イエスのたとえ・奇跡（一部）	マタイ	マルコ	ルカ	✠ イエスのたとえ・奇跡（一部）	マタイ	マルコ	ルカ	ヨハネ
✠「毒麦」のたとえ	13:24			✠五千人に食べ物を与える	14:13	6:30	9:10	6:1
✠「仲間を赦さない家来」のたとえ	18:23			✠魚の口から銀貨をとりだす(神殿税を納める)	17:24			
✠「無くした銀貨」のたとえ			15:8	✠水腫の人をいやす			14:1	
✠羊と山羊を分ける	25:31			✠大祭司の手下の耳をいやす			22:50	
✠費用の計算	14:26			★中風の人をいやす	9:1	2:1	5:17	
✠「ファリサイ派の人と徴税人」のたとえ			18:10	✠手の萎えた人をいやす	12:9	3:1	6:6	
✠「不正な管理人」のたとえ			16:1	✠百人隊長の僕(役人の息子)をいやす	8:5		7:1	(4:43)
✠「二人の息子」のたとえ	21:28			✠二人の盲人をいやす	9:27			
✠「ぶどう園と農夫」のたとえ	21:33	12:1	20:9	✠ベトサダの池で病人をいやす				5:1
✠「ぶどう園の労働者」のたとえ	20:1			✠ベトサイダで盲人をいやす		8:22		
✠「放蕩息子」のたとえ			15:11	✠湖の上を歩く	14:22	6:45		6:15
✠「迷い出た羊」のたとえ	18:12		15:4	✠水をぶどう酒にかえる				2:1
✠真夜中に訪ねて来る友人			11:5	✠耳が聞こえず舌の回らない人をいやす		7:31		
✠「実のならないいちじくの木」のたとえ			13:6	✠目が見えず口の利けない人をいやす	12:22		(11:14)	
✠「ムナ」のたとえ			19:12	✠ヤイロの娘とイエスの服に触れる女	9:18	5:22	8:41	
✠目を覚ましている僕			12:35	✠やもめの息子を生き返らせる			7:11	
✠「やもめと裁判官」のたとえ			18:2	✠四千人に食べ物を与える	15:32	8:1		
✠善いサマリア人			10:30	✠ラザロを生き返らせる				11:43



三田聖書研究会